



HPAI Alert Vol.2

岩手県北鳥インフルエンザ警戒情報

渡り鳥飛来中～AI 警戒シーズンに入りました！

今月は、“**低温時**”における消毒のポイントです！

- 1 消毒設備（動力噴霧器等）の凍結防止対策は、今一度点検しましょう。
- 2 消毒液の有効濃度を確認しましょう。
塩素系、オルソ剤の複合製剤は、濃度を変えなくとも有効です。
逆性石鹼は、低温化では消毒効果が低下します。
 -5℃で常温と同等の効果を得るには以下の濃度以上で使用してください。
 - ・塩化ジデシルジメチルアンモニウム・・・10g/100ml 製剤・・・ 200 倍希釈
 ……20g/100ml 製剤・・・ 400 倍希釈
 - ・塩化トリメチルアンモニウムメチレン製剤 …… 50 倍希釈
- 3 衛生管理区域、鶏舎周辺への消石灰は定期的に散布しましょう。
 消石灰散布の目安は・・・1m 幅で 1kg/m²（地面が白く覆われる程度）
 雪による効果減は・・・ 気温-25℃、雪上散布も有効ですが、降雨や融雪によって濡れた場合、効果は漸減し7日後には無効になるのでこまめな散布が必要です！

有機物を洗い落として
消毒効果の低下を防止！
(消毒槽は舎内に設置のこと)



飼養施設の点検を常に実施し侵入防止対策を徹底しましょう！

みんなでまもろう！養鶏産地県北

目指します!! 家畜の健康と安定した畜産経営

岩手県県北家畜保健衛生所・県北家畜保健衛生協議会

TEL 0195-49-3006

TEL 0195-49-3040